

第7回 北海道大学 映像・現代文化論学会大会

～ プログラム ～

◎日程 2023年11月18日(土) 11時～17時30分
◎方式 対面+オンライン(事前登録制)
◎会場 北海道大学 文系6番教室
◎主催 北海道大学大学院文学研究院 映像・現代文化論研究室

・開会の辞
○研究発表

総合司会 中村 三春
押野 武志

武田泰淳「ひかりごけ」における「罪」に関する考察

博士後期課程 趙 文軒
司会 修士課程 川崎 裕子

-昼食休憩- *13時再開

安部公房「友達」の人物造形と共同体概念

——「闖入者」から「友達」(改訂版)へ——

博士後期課程 李 楚妍
司会 修士課程 井上 萌香

少女マンガにおける同性愛表象論

——1970年代の作品を中心に——

博士後期課程 郭 如梅
司会 博士後期課程 金 建睿

ルサンチマンと疚しい良心、そして取り返しのつかない時間

——ブライアン・デ・パルマの映画について——

博士後期課程 李 良坤
司会 博士後期課程 劉 清ブン

○オンライン講演 *15時40分より

講師紹介 応 雄

演出の発見

講師 映画監督 三宅 唱

・閉会の辞

阿部 嘉昭

(肩書の記載のないものは、映像・現代文化論研究室教員)